

## ハタオリマチフェスタ 3年ぶりの開催！

山梨県絹人織織物工業組合（渡辺教一理事長 組合員 265 社）では、10 月 30 日～31 日の 2 日に渡り開催された『ハタオリマチフェスティバル』に、組合員の有志の「ハタオリマチトラベル」のメンバー（15 社）が参加した。

このイベントは、富士吉田市の市街地活性化事業の一環として、『ハタオリマチフェスタ実行委員会』の主催で行われたもので、2016 年から毎年開催されてきた。しかし 2019 年は直前の台風の影響、2020 年は新型コロナウイルスの感染拡大により中止され、今回 3 年ぶり 4 回目の開催となった。

富士北麓地域は古くから織物産地として栄えてきたが、全国的に産地としての知名度は低く、約 1000 年から続く歴史ある織物産地を全国へ発信したいという想いから富士吉田市の協力により 2015 年にハタオリマチフェスタ実行委員会が立ち上がりイベントが始まった。

イベントには木工業者、雑貨小売業、飲食業なども参加し、小室浅間神社ほか 15 箇所で行

## 山梨県絹人織織物工業組合



会場の一つ小室浅間神社の様子

われた。織物に触れる機会を提供しようと、富士吉田市内の繊維業者だけでなく群馬県桐生市や静岡県浜松市などからも参加があり、約 80 業者が参加した。

イベントでは富士北麓地域の織物製品の特徴について語るトークショーや音楽ライブなども行われ、2 日間で県内外から延べ 1 万人が訪れ、各所では賑わいを見せた。

渡辺教一理事長は、「確かな技術に裏付けされた富士北麓地域の織物を少しでも身近に感じていただけるようにイベントを企画した。これからも富士北麓地域の織物の品質の高さを積極的に PR していきたい」と話した。

